



地方独立行政法人
那覇市立病院



梯
きざはし

2015.5
Vol.

26

小児アレルギー

<http://www.nch.naha.okinawa.jp>

食物アレルギーと

けいこうふか

食物経口負荷試験

はじめに

突然、台所で赤ちゃんの泣き声がして、お母さんが駆けつけると、そこには顔を真っ赤に腫らした赤ちゃんの姿が……。側にはヨーグルトの空き容器が転がっていました。

これは、我が家の次男がはじめて牛乳アレルギーを起こした時の状況です。ハイハイで移動出来るようになったウーマクー（やんちゃ）次男は、ゴミ箱から、お兄ちゃんのお腹に食べたヨーグルトの容器を発見！これまで完全母乳栄養で、粉ミルクも飲んだことがなかった次男は、ヨーグルト容器を、これでもかと舐め回したようです。

当時私が勤務する病院に連れてこられた時には、全身が真っ赤で、目の白い部分も腫れあがり、ゼーゼー息をしている状態でした。幸い、葉を飲ませて、吸入をし、すぐに処置をしたので症状は治まりました。

このように、明らかに「ヨーグルトが原因」と分かる「食物アレルギー」の診断は、難

しくありません。原因食品と食べた時の症状が分かっていますので、牛乳が含まれている食品を食べさせないこと（原因食物の除去）で対応します。

しかし、食物除去をいつまで続けるのか、食べたことがない食品にアレルギーがあるかどうかを診断するには、病院での診察と検査が必要となります。

食物アレルギーについて

食物アレルギーとは、ある特定の食品を食べると、じんま疹・かゆみ・咳などの症状が出現する「アレルギー疾患」です。原因となる食品は様々ですが、乳幼児期では卵、牛乳、小麦が原因となることが多いです。下表の年齢別原因食品の表をご参考下さい。原因食品を食べたときの症状もまた、ひとりひとり違います。皮膚症状のみの、軽症な場合も多いのですが、アナフィ

医療特集



小児科医
あらかき ようへい
新垣 洋平医師

ラキシーショックなどの重症な症状を起す場合もあり、きちんとした診断と食事管理（原因食物の除去）が必要になります。

表 1：年齢別のアレルギー原因食品

	0歳	1歳	2,3歳	4～6歳
第1位	鶏卵 62.1%	鶏卵 44.6%	鶏卵 30.1%	鶏卵 23.3%
第2位	牛乳 20.1%	牛乳 15.9%	牛乳 19.7%	牛乳 18.5%
第3位	小麦 7.1%	小麦 7.0%	小麦 7.7%	甲殻類 9.0%

(食物アレルギー診療ガイドライン 2012 より改変)

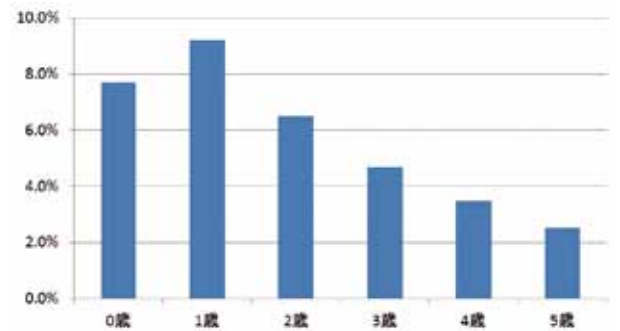
食物アレルギーの有病率について

わが国の食物アレルギーの有病率は、乳児で約5〜10%、幼児で約5%、学童期以降が1.5〜3%と考えられていて、年齢とともに有病率は減少する傾向にあります（食物アレルギー診療ガイドライン2012より）。

平成21年の「保育所における食物アレルギーに関する全国調査」（日本保育園保健協議会）では、1歳をピークに年々食物アレルギーの有病率が低下していくことが分かりました（下の表2を参照ください）。

胃腸など消化管の発達や免疫系の成熟など、からだの成長にもなって食物アレルギーは治っていくことの多い疾患なのです。そのため、乳幼児期にアレルギー症状が出現した食べ物でも、半年〜1年ごとに診察や検査を受けて、食物アレルギーが改善しているかどうかを確かめる必要があります。

表2：保育所における食物アレルギーの有病率



『保育所における食物アレルギーに関する全国調査』
（日本保育園保健協議会、平成21年）

食物アレルギーの診断について

食物アレルギーの診断では、まず、問診が大事になります。どんな食べ物をどれだけの量食べたのか、食べてからどのくらいの時間で、どのような症状が出現したのかを確認します。以前に食べたことがある食べ物か、その時の様子はどうだったかも診断の参考となります。

食物アレルギーでよく行われる血液検査に、「抗原特異的IgE抗体検査」があります。卵白やミルクなど各種（70種類以上）の食物抗原に対する血液中の抗体量を測定できる検査で、この数値が高い食べ物ほ

ど、食べたときにアレルギー症状を発症する可能性が高くなります。

表3で示すとおり、検査結果はクラス0〜6で提示され、クラスが0の食べ物ではアレルギー症状が出現する確率はかなり低く、クラス6だと症状が出現する確率がかなり高いと考えられますが、いずれも絶対ではありません。食物アレルギーの確定診断には、実際に食品を食べてみる検査、「食物経口負荷試験」が必要となります。

表3：実際の抗原特異的IgE抗体検査の結果
（筆者の子供のもの）

検査項目	1歳		4歳	
	クラス		クラス	
ミルク	4		0	
カゼイン(ミルクの成分)	3		0	
卵白	4		1	
オボムコイド(卵白の成分)	3		-	
卵黄	3		0	

食物経口負荷試験について

那覇市立病院小児科では、問診と検査の結果をふまえて、実際に食品を食べて症状が出現するかどうかを判定する「食物経口負荷試験」を行っています。

①以前にアレルギー症状が出現した食品の抗原特異的抗体検査が改善してきた場合 ②血液検査でアレルギーと診断されている食べ物をはじめて食べる場合 ③入園や入学に際して、アレルギーがあるかないかをはっきりさせたい場合など、必要に応じて食物経口負荷試験を行います。アレルギー症状がじんま疹のみなど、軽症と考えられる場合は外来で行うこともありますが、基本的に日帰り入院で負荷試験を行います。

負荷試験に使用する食品は、これまでの経過と検査の結果から決定します。例えば、卵でアナフィラキシーをおこしたことがあるお子さんでは、抗原特異的抗体検査の結果を確認し、卵含有クッキー2枚（クッキー1枚につき卵1g含有）の負荷試験を行います。図1と図2をご参照下さい。

クッキーを1/8枚から食べはじめ、症状がでない場合は、クッキーの量を徐々に増やして計2枚を食べてもらいます。症状が出ない場合は、医師や栄養士の指示の元、自宅でクッキーやパンなどの卵含有食品を週に1〜2回食べるようにします。

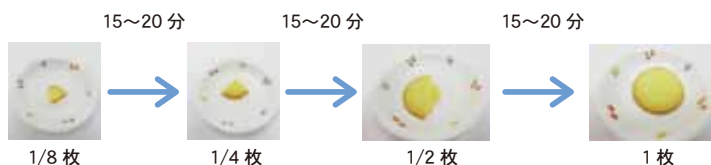
自宅での摂取でも問題がなければ、卵含有量の多い食品（カステラや卵豆腐、卵焼き）の負荷試験を行っていきます。もし、負荷試験で症状が出現した場合には、食物除去を継続し、半年〜1年あけて、再度負荷試験を行うかどうか検討します。



図1：入院での食物経口負荷試験の様子

図2

実際の食物経口負荷試験の一例 (卵含有クッキーを用いた負荷試験)



食べたら15〜20分のあいだをあけて、症状が出なければ増量して食べていきます。症状がでてしまったら、その時点で負荷試験は終了となります。保護者と症状を確認しながら、症状に対する治療を行います。



図3：入院での食物経口負荷試験の様子（主治医と看護師、栄養士がチームを組んで負荷試験を行っています。）

おごいじ

食物アレルギーにおいては、アレルギーを起こす食品と、その症状がどの程度のようなものなのか、保護者を含めた周囲の人が、しっかり把握しておくことが大事になります。アナフィラキシーなど、重症なアレルギー症状が出現する食品に関しては、厳格な食物除去が必要となりますし、アレルギーがない食品に関しては、不要な除去を行わないことも、とても大切です。

実際に食品を食べさせた結果、アレルギー症状の出現がどうか、症状の程度を判定する「食物経口負荷試験」は、除去食を決定するうえで、とても有用です。

食物アレルギーで那覇市立病院小児科を受診される際には、かかりつけ医からの紹介状が必要となります。かかりつけ医の先生とご相談いただき、食物経口負荷試験が必要と判断された場合には、当院への紹介状を作成して頂いて下さい。火・金曜日に紹介患者様用の予約枠を用意しておりますので、紹介状を受け取られてから当院小児科外来にお電話でお問い合わせ下さい。

採用医師



はてるま ゆうき
名 前 前 波照間友基
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 麻酔科

北九州の小倉記念病院からきました。2年8ヶ月間沖縄を離れていたのですが、景色の変わりようにビックリしています。いま一番困っていることは、美味しいご飯処がなくなってしまったことです。知っている方は、ぜひ教えてください。



なかもり けんじ
名 前 前 中盛 健治
出身地 沖縄県
出身大学 鹿児島大学
診療科 歯科口腔外科

大学卒業後、琉球大学附属病院での研修から始まり、札幌医科大学→琉球大学→民間病院(手稲溪仁会病院:札幌市)→富山大学を経て約10年振りに沖縄に戻って参りました。モノレール越しに見る景色の変貌に驚いています。「心のこもった良い医療」を提供できるようがんばります。趣味はスポーツ観戦です。



きしゃば ゆか
名 前 前 喜舎場由香
出身地 沖縄県
出身大学 佐賀医科大学(現:佐賀大学)
診療科 病理科

県立中部病院で内科研修、県立八重山病院、自治医科大学で病理研修、県立南部医療センターと勤務してまいりました。病理診断科は、検査技師と病理医との分業によるチームワークで成り立っています。採取された検体からスライドガラス標本を作製し、顕微鏡で観察し診断する仕事です。微力ながら自分の出来ることを地味に頑張ります。どうぞよろしくお祈りします。



うえはらともこ
名 前 前 上原 朋子
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 小児科

2年間小児病院で研修し、那覇市立病院に戻ってきました。さっそく忙しく、皆さんに支えられている毎日です。これからもよろしくお祈りします。



にしひら えり
名 前 前 西平 恵梨
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 放射線科

初めまして。今年那覇市立病院放射線科でお世話になることとなった西平と申します。大学は琉球大学医学部25期生で、卒業後は中頭病院で初期研修を行いました。その後は、琉球大学放射線科に入局し、現在後期研修医として勉強させていただいています。医師としては5年目となりますが、一昨年出産し、今1才の子どもの子育てをしながらではありますが、復帰することができました。そのため、まだまだ未熟な面や、両立の中で、皆様に御協力をお願いすることも多くございますが、頑張りたいと思っています。よろしくお祈りします。



こいけ なお
名 前 前 小池 奈央
出身地 長野県
出身大学 信州大学
診療科 麻酔科

はじめまして。今年から麻酔科医として那覇市立病院でお世話になります。小池奈央です。出身地は長野県で信州大学医学部を卒業後、香川県で初期研修を終え、昨年琉球大学麻酔科に入局し、今年から那覇市立病院で勤務する事になりました。趣味はテニスとダイビングです。まだまだ未熟ですので、ご迷惑をおかけすることも多数あるかと思いますが、少しでも皆様のお役に立てるように頑張ります。よろしくお祈りします。



みやさと こうや
名 前 前 宮里 公也
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 内科(消化器)

これまで、琉球大学附属病院、県立宮古病院と勤めてまいりました。救急、内視鏡ともに症例数の多い那覇市立病院で働かせて頂くことになり、ワクワクしながらも気の引き締まる思いです。



なかみねさきり
名 前 前 仲嶺 盛
出身地 沖縄県
出身大学 旭川医科大学
診療科 眼科

眼科の仲嶺と申します。那覇市立病院で頑張りたいと思っていますので、どうぞよろしくお祈りします。



おの あいな
名 前 前 小野 愛菜
出身地 茨城県
出身大学 北海道大学
診療科 産婦人科

2年間那覇市立病院で初期研修し、琉球大学の産婦人科に入局。1年振りに那覇市立病院に戻ってきました。まだまだ頼りないところもあると思いますが、精一杯頑張りたいと思っていますので、どうぞよろしくお祈りします。



やら なな
名 前 前 屋良 奈七
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 産婦人科

4月より半年間那覇市立病院にて勤務させて頂くことになりました。初期研修では2年間お世話になり、その後の2年は他の病院で勤務し、那覇市立病院に戻ってまいりました。また働けることを嬉しく思っています。よろしくお祈りします。



よこた なおこ
名 前 前 横田 尚子
出身地 東京都
出身大学 弘前大学
診療科 内科(後期研修医)

横浜市立大学附属病院で初期研修を行い、研修医2年目の時の地域医療研修で、那覇市立病院で学びました。とても勉強になったこともあり、3年日以降は那覇市立病院で働きたいと思い、就職しました。慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお祈りします。



たまき みつよし
名 前 前 玉城 光由
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 泌尿器科

泌尿器科の玉城と申します。自分は今まで琉球大学→宮古病院→琉球大学→中部徳洲会病院→東京医療センター→琉球大学→那覇市立病院と転動して来ましたが、その中でも那覇市立病院は、スタッフの連携がスムーズで患者に優しい病院だと実感しながら診療しています。どうぞよろしくお祈りします。



きせ のりもと
名 前 前 喜瀬 乗基
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 耳鼻咽喉科

はじめまして。琉球大学耳鼻咽喉科の喜瀬と申します。今年の4月より非常勤医師として、毎週木曜日に耳鼻科外来を担当させて頂くことになりました。微力ながらよろしくお祈りします。



まるやま てつしょう
名 前 前 丸山 哲昇
出身地 沖縄県
出身大学 九州大学
診療科 歯科口腔外科

はじめまして。歯科口腔外科の丸山と申します。病院が活気づくよう頑張りたいと思います。お世話になります。



さきはらみちよ
名 前 前 崎原みち代
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 内科(糖尿病・内分泌内科)

研修医時代に、那覇市立病院にお世話になり、この度、縁があって再びこの病院で働くことになりました。専門は糖尿病内科ですが、研修医の先生方と一緒に初心に戻って頑張りたいと思っています。よろしくお祈り致します。



みやぎ りょうた
名 前 前 宮城 亮太
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 泌尿器科

本年度より毎週金曜の外来でお世話になることになった宮城亮太と申します。初期研修時代に外科で3ヶ月勉強させて頂いて以来、久しぶりにここで働くことになり嬉しく感じている次第です。酒と音楽をこよなく愛する34才です。どうぞよろしくお祈りします。

平成27年度



名 前 ^{うち原} ^{しの} 内原 志野
出身地 沖縄県
出身大学 久留米大学
診療科 初期研修医

沖縄県名護市出身で、高校は昭和薬科附属高校、大学は久留米大学を卒業しました。大学時代はボートという競技をやっており、大学の横を流れる筑後川で毎日ボートを漕いでいました。部活で鍛えた精神力や忍耐力を仕事でも活かしていきたいと考えています。2年間初期研修医として精一杯頑張ってますので、御指導の程よろしくお願ひ致します。



名 前 ^{うえはら} ^{ひろたか} 上原 弘崇
出身地 沖縄県
出身大学 岐阜大学
診療科 初期研修医

はじめまして。4月より初期研修医としてお世話になります。上原弘崇と申します。幼い頃よりこの地域で育ってきたこともあり、地元病院に入職できたことをとても嬉しく思います。中学から大学まで、野球部に所属していました。スポーツ全般、観るのも、するのも大好きです。社会人として知識経験とも未熟ではありますが、学生時代の経験も活かしながら、初期研修のこの2年間精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。



名 前 ^{いのうえ} ^{あやの} 井上 綾乃
出身地 東京都
出身大学 東京医科大学
診療科 初期研修医

はじめまして。東京医科大学出身の井上綾乃です。今年から那覇市立病院で初期研修医としてお世話になります。初めての沖縄で緊張しておりますが、一所懸命頑張りますので、ご指導頂けますようお願い申し上げます。



名 前 ^{きと} ^{ぐちけいすけ} 城戸口 啓介
出身地 千葉県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

千葉県出身で、関東で会社員として過ごしてきました。その後、琉球大学に学士編入学し、4月より初期研修医として働くことになりました。沖縄に来た当初は、戸惑うこともありましたが、今ではこの土地が気に入っています。趣味はジョギングで、那覇マラソンやおきなわマラソンにも参加しました。早く仕事に慣れて、皆様のお役に立ちたいと思っております。



名 前 ^{かわき} ^{えみ} 川木 詠美
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

平成2年生まれ、南風原町出身、開邦高校20期生、琉球大学29期卒業です。大学時代はバンドやハンドボール部のマネージャーをしておりました。医師として非常に重要な2年間を那覇市立病院で過ごせることを大変嬉しく思うと共に、少しでも貢献できるよう日々努力して参りたいと思っております。そして、広い視野をもちつつ、細部にも気を配れる医療人を目指します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



名 前 ^{かねしま} ^{あきこ} 兼島 明子
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

はじめまして。今年度より初期臨床研修医として、那覇市立病院で勤務することになりました。兼島明子と申します。中学高校では合唱部に所属していましたが、大学でスポーツに目覚め、部活はバドミントン部に所属し、部活仲間と那覇マラソンにも出場しました。少しでも成長できる様に頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



名 前 ^{なかだ} 仲田 みゆき
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

はじめまして。4月から初期研修医として働かせていただきます。仲田みゆきです。ようやく医師としての第一歩を踏み出した喜びと共に緊張・不安がありますが、一生懸命少しでも多くの事を学び、病院や地域の方々に貢献できるように頑張りたいと思っております。皆様よろしくお願ひいたします。



名 前 ^{こまつ} ^{しおり} 米須 栞
出身地 沖縄県
出身大学 久留米大学
診療科 初期研修医

初めまして。この度、初期研修医として那覇市立病院で働かせていただくことになりました。至らぬ点が多々あると思いますが、これからしっかり勉強して、元気よく、根気強く頑張っていこうと思っております。スポーツが大好きで、特にテニスが好きなので、誘って頂けると嬉しいです。どうぞよろしくお願ひ致します。



名 前 ^{こはぐらみゆき} 古波 藏美幸
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

はじめまして。今年度より初期研修医として働かせて頂きます。古波藏美幸と申します。中学、高校でバスケットボール部に所属していたので、体を動かす事が好きです。先生方や患者さんから多くのことを学び、医師としても社会人としても成長していきたいです。どうぞよろしくお願ひいたします。



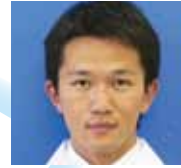
名 前 ^{みやぎ} ^{ひろと} 宮城 裕人
出身地 沖縄県
出身大学 琉球大学
診療科 初期研修医

はじめまして。今年度より初期研修医として那覇市立病院にて勤務することとなりました。琉球大学卒業の宮城裕人と申します。中学、高校でソフトテニス部、大学では硬式テニス部に所属し、運動することが大好きです。これから出会う患者様、同期の仲間や、上の先生方への感謝の心を忘れずに日々頑張っていきます。



名 前 ^{うち} ^{やすひろ} 上地 修裕
出身地 沖縄県
出身大学 帝京大学
診療科 初期研修医

帝京大学出身の上地修裕です。高校大学と柔道をやっており、体を鍛えるのが好きなのですが、同時に食べる事も好きなのが最近の悩みです。忙しい毎日になると思いますが、ちゃんと患者さんの声を聞いて勉強に励み、那覇市立病院のチームの一員として戦力になるように頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



名 前 ^{なかばやし} ^{ひろき} 中林 裕貴
出身地 東京都
出身大学 昭和大学
診療科 初期研修医

初めまして。今年度より初期研修医として勤務させていただきます。中林裕貴と申します。小中高と約18年間サッカー部に所属していました。部活動を通じて、心身共に鍛え上げ、継続する力を養いました。東京を初めて離れ不安な気持ちで一杯ですが、一日一日成長できるように精一杯頑張ります。よろしくお願ひ致します。



新 看護部長



藤本みゆき

この度、平成27年4月1日付けをもちまして副院長兼看護部長を拝命いたしました。副院長としての役割と責任の重さをひしひしと感じているところです。

私の使命は前看護部長の思いを継承し、看護の質の向上に努めチーム医療に貢献し新体制の看護部を軌道に乗せることだと考えております。当院では看護理念の達成できる人材を育てるためにクリニカルラダーに合わせた教育プログラムを組んでいます。また、昨年よりパートナーシップナーシングシステムを導入し看護職が相互に学びあい支え合い成長することによって看護の質向上をはかりたいと考えております。看護職としてのキャリアが着実につめるような研修体制の構築を行い、患者さんやご家族、地域の医療従事者の皆様へも貢献協働できるように役割を果たしていきたいと思っております。また、療養を支援する部門の立ち上げにより、在宅でのQOLを高める取り組みを行って参ります。患者さんが満足し、看護師自身もやりがい感を得られる看護が実践できる看護職でありたいと思っております。

さて2025年まであと10年となる今年、地域包括ケアシステムの構築に向けて地域との連携の強化が求められています。地域支援病院として当院においても地域のクリニックや施設のニーズに対応できるよう患者さんの病態にあわせた最善の医療を切れ目なく提供できるよう努めます。地域に必要とされる病院を目指し、微力ではありますが、副院長として、組織運営に貢献していきたいと考えています。これからも皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

チーム 医療紹介



↑上図：回診中の「呼吸ケアチーム」の様子

←左図：様々な職種がチームを結成し、患者さんを回診している様子

「呼吸ケアチーム」

呼吸ケア・栄養サポート
担当看護師長 清水 孝宏

一昔前の病院は、ひとりの医師が患者さんの治療、専門的処置そして退院先を決めるような時代でした。近年の医療の発展は急速で、治療の高度化や専門分野の細分化、療養環境の複雑化など、ひとりの医師では手に負えない時代となってきました。そのような時代背景とともに多職種との連携が重要視され、「チーム医療」という考え方が定着しつつあります。今回紹介するのは「呼吸ケアチーム」についてです。

呼吸ケアチームは主に人工呼吸器を装着した患者さんの回診を行っています。呼吸管理に精通した医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士が一般的となりますが、那覇市立病院では管理栄養士と歯科衛生士も呼吸ケアチームに加わっています。呼吸ケアチームは人工呼吸器を装着した患者さんの安全管理や合併症の予防、人工呼吸器をできるだけ早く外すことができるような方法を検討していきます。

例えば肺炎で人工呼吸器を装着しているご高齢の患者さんがいます。呼吸ケアチームの各職種の役割を以下に述べ

ますと、医師は行われている肺炎の治療や人工呼吸器の設定などを評価し、できるだけ早く人工呼吸器を外せるような方法を考えます。看護師は元の日常生活に戻れるように、多角的な援助を考えます。理学療法士は、身体機能を評価し、リハビリ開始を検討します。臨床工学技士は医療機器の専門的視点から、安全を守っています。管理栄養士は、必要なエネルギーや栄養素のバランスを検討し、歯科衛生士は肺炎の原因となる、口腔内環境のチェックや指導を担当しています。

以上のように各職種がひとりの患者さんに対して高い専門性を発揮した意見や提案を述べ、それらを集約し、患者さん個人に適した治療やケアを見つけ出し、それを活かすことが真の「チーム医療」となります。このようなチーム医療をおこなうことで、患者さんやそのご家族が安心して受けられる医療の提供に繋がると考え、それぞれの職種が日々精進しています。

2014年度がんフォーラム

『がんと就労くがんになっても

仕事を辞めない、辞めさせない』を

開催して

呼吸器内科医長

松野 和彦

那覇市立病院は沖縄県のがん拠点病院です。拠点病院の事業として「がんフォーラム」を毎年開催しています。今年のフォーラムを企画するうえで、最初に思い浮かんだのは、ある一人の患者さんのことでした。その方は抗がん剤治療で体がきつい時も、職場の上司の理解を得ながら仕事を続けていきましたが、徐々に職場の人に気を使うようになり、仕事を辞めてしまいました。職場では患者さんの環境を考慮し、体の負担が少ない部署へ変えてくれたり、通院の日は、勤務時間を変更してくれたり、仕事が忙しい中でも治療スケジュールにあわせて有給をとらせてくれたりしていたにも関わらず…。

その時に感じた「どうしたらこの方が仕事を続けられていたのだろう」という思いをきっかけに、がんと就労について興味を持つようになり、今回のフォーラム開催に至りました。



図 1. フォーラムの様子

○日本人は一生のうち、約2人に1人が、がん

に罹患する。

○毎年約22万人の20〜64才の方が、がん

に罹患している。

○全てのがんでの5年生存率は6割近くまで上昇している。

といった、がん患者・経験者の方の就労機会が増えていることを背景に、「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」、「働く世代へのがん対策の充実」を目標とした、がん対策推進基本計画が平成24年6月に閣議決定されています。

つまり国が、がん患者・経験者の方の就労を支援する方針を打ち出しているということです。一方でがん

に罹患した勤労者の約30%が依願退職、約4%が解雇、自営業の約13%が廃業している（平成16年厚生労働省研究班まとめ）といった現実もあり、がん患者・経験者の方の就労支援には超えなければならない壁がたくさんあると思います。

フォーラムでは第一部として、社会保険労務士の湯浅裕敏先生を迎え、就労者の権利・雇用者の義務について、ご講演いただきました。



図 2. 湯浅 社会保険労務士

法律の専門家として、就労支援に立ちふさがる問題点を解決する為の法律や考え方を、具体的な判例を含めお話しして頂き、参加者のアンケートでももつと話を聞きたかったという意見が寄せられました。ある長距離トラック運転手が、がん治療後にトラックの運転が出来なくなり、解雇されそうになった際、運転が出来ない事による解雇は不当であり、運転以外の仕事を与えるよう裁判所が判断を下したという判例は非常に印象的でした。



図 3. グループワークの様子

第二部ではがん患者の方々が就労を継続していく上で問題となる点をグループワークという形で挙げてもらいました。ここでは患者、企業、医療者、行政、マスクミ、それぞれが把握すべき情報（現状、気持ち、法律、制度）が十分に伝わっておらず、それぞれの立場での連携も十分にとれていないといった問題が浮き彫りになりました。



図 4. 司会進行の松野和彦呼吸器内科医長

がん患者・経験者の方が就労を続けていく上で重要な事の一つとして、社会全体が「がん患者・経験者の方が身近な環境にいて当たり前」ということを認識することは欠かせないと思います。こういった社会を作っていく為に、今回のようなフォーラムを繰り返し開催することで、現状や問題点を社会に発信していけたらと思います。

最後に、フォーラムに参加して下さいました方々や、講師を務めていただいた社会保険労務士の湯浅先生、マンマクリニックの久高院長、那覇市立病院スタッフの皆様方にお礼を述べさせてもらいたいと思います。本当にありがとうございました。

那覇市立病院を受診される患者さんへ

那覇市立病院ではご自宅や職場のお近くにかかりつけ医をお持ちいただく『**二人主治医**』制を推進しています

お近くの「かかりつけ医」からご紹介を頂き、専門的治療を行います。
状態が安定しましたら、元の「かかりつけ医」で治療を継続していただきます。

医療連携の流れ



当院は県知事承認の**地域医療支援病院**です。

救急医療・入院治療・特殊検査等の専門医療を実施し、地域の医療機関を後方支援する診療をしています。

地域医療連携における当院の役割につきまして
皆さまのご理解・ご協力をお願い致します

那覇市立病院は「かかりつけ医」・「那覇市立病院登録医」とともに
患者さんの健康を見守ります



春野菜のラタトゥイユ



菜の花や春キャベツなどの明るい色彩の春野菜が店頭に並び、野菜が手に入りやすい季節になってきました。

主菜や副菜としても利用でき、野菜をしっかり摂ることができるラタトゥイユを紹介します。

また、色んな料理にアレンジできるので、常備菜としても大活躍するメニューの一つです。

 **トマトの酸味とハーブの香りを活かした減塩メニューです♪**

材 料

- ・パプリカ (赤) 1個
- ・ズッキーニ (黄) 1本
- ・なす 1本
- ・新玉ねぎ 小1個
- ・タケノコ
- ・セロリ 1/2本
- ・カットトマト (缶詰) 1缶
- ・ニンニク 1片
- ・オリーブオイル 大さじ3
- ・ローリエ 1枚
- ・白ワイン 30cc
- ・塩 小さじ1/2
- ・こしょう 少々
- ・タイム (又は好みのハーブ) 適宜
- ・ニンニク 1片

※盛りつけはパセリを添えています。



作 り 方

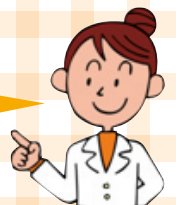
- ① なすは3cm幅の半月切りにし、セロリは8mm幅、玉ねぎはくし形に切る。
パプリカ、タケノコは乱切り、ズッキーニは輪切りにする。
にんにくはみじん切りにする。
- ② 鍋にオリーブ油 (大さじ2) を入れ、にんにくと赤唐辛子を加える。
弱火でじっくり炒め、香り、風味を出す。
- ③ ②の鍋に玉ねぎ、パプリカ (赤、黄)、タケノコ、セロリ、
なすの順に加えて炒める。
※残りのオリーブオイルを適宜加えながら炒めていく。
- ④ ③の鍋にふたをして弱火で5分煮る。
- ⑤ トマト缶、白ワイン、ローリエやタイムを加える。
ふたを取り、時々混ぜながら中火で20分煮る。
- ⑥ 塩、こしょうで味を調べて完成!



鶏肉のソテーラタトゥイユ添え

そのまま食べても美味しいですが肉や魚をメインにしてソースとしてアレンジもできます。

その他の野菜
アスパラガス・さやえんどう・菜の花
春キャベツなどを入れても
楽しめます



制服がリニューアルされました！

平成26年10月1日より看護師ユニフォームがリニューアルされましたが、皆さんお気づきになりましたでしょうか？

看護師は一番数が多く、特に他職種と変化があればということで、女性看護師の襟ラインは優しく丸みをもたせ、女性らしいカッティングを施し、胸元とポケット縁にインパクトのあるバーガンディを配色してあります。男性看護師も同じく胸元とポケット一部にロイヤルブルーを配色しており、爽やかさを演出しています。

患者さんと多くの時間を過ごす看護師は、従来の白を基調としたナース服にすることで、患者さんが親しみをもち、安心感が得られるとのご意見が反映されています。

リニューアルは4年に1度おこなわれます。年々様々なデザインが出ていますが、その中から那覇市立病院として一番相応しいユニフォームを、様々な職種の意見を取り入れながら選定しています。

さて4年後のユニフォームは一体どのようなになっているか、楽しみですね。



図1：(左)女性看護師の制服 (右)男性看護師の制服



ふれあいポストとは・・・

病院に対する意見・要望・苦情の投書箱のことです。当院では院内各所に「ふれあいポスト」を設置し、病院改善や患者サービス向上に努めています。

「意見

病室内のテレビやラジオはヘッドホンかイヤホンを使用して視聴するよう指導すべきだと思います

回答

入院中に病室内でのテレビなどを視聴される際は、イヤホン(利用者が用意します)を使用して視聴するよう呼びかけておりますが、徹底に至らない部分があり、大変ご迷惑をおかけ致しました。

平成27年4月1日より、新しい床頭台(テレビ・冷蔵庫・金庫・収納が一体となった棚)が導入され、イヤホンを使用しないと音が聞こえない設定へ変更しております。個室や特別室は例外となりますが、病室の環境に応じて音の有り・無しは、当院(各病棟)で設定させて頂きまのでご理解と御協力をお願い致します。貴重なご意見ありがとうございました。

登録医紹介 当院と連携してる登録医を紹介しています

当院は病診連携を一層推進するために登録医制を設けております。オープンシステムも備えています。お問い合わせは地域医療連携室まで！ TEL.098-884-5134 (直通) FAX.098-886-5502

整形外科よざクリニック

【診療科】 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科・スポーツ整形

【検査】 オープンMRI・全身型骨密度検査・超音波検査・院内血液検



院長 與座 格



	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:30 受付	○	○	○	○	○	○
午後 2:30~6:00 受付	○	○	/	○	○	/

休診日：水、土午後・日曜・祝祭日・旧盆

☎ 866-1143

〒900-0014 那覇市松尾 2-2-25-4 号 (メディカルプラザまつお 2 F)



なかよし内科クリニック

【診療科】 内科・消化器内科・肝臓内科

内視鏡 (胃カメラ・大腸カメラ)・生活習慣病



院長 仲吉 朝史



	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00 受付	○	○	休	○	○	○
午後 1:30~5:00 受付	○	○	休	○	○	※

休診日：水曜・日曜・祝祭日

※土曜日は 15:00 まで

☎ 887-3333

〒902-0068 那覇市真嘉比 2 丁目 29 番 28 号



病院からのお知らせ

歯科口腔外科外来のご案内

科名	診療	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
歯科口腔外科	午前	津波古 判	津波古 判	津波古京子	手術	津波古 判
		仲盛 健治	仲盛 健治	仲盛 健治	琉大医師	仲盛 健治
				▲津波古 判		
	午後	津波古 判	津波古 判	津波古京子	琉大医師	津波古 判
		仲盛 健治	仲盛 健治	仲盛 健治	▲仲盛 健治	仲盛 健治
				▲津波古 判	▲津波古 判	

※歯科外来初診は午前 8:00～11:00 午後 1:30～3:00 まで
※紹介状がない場合は歯科口腔外科へお問い合わせ下さい。
※▲印は、再診予約の患者さんのみの受付になります。
(緊急患者は随時受け付けます。)

診療科

内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科
血液内科 腎臓内科 糖尿病内科 内分泌内科
リウマチ科 小児科 精神科 外科
呼吸器外科 消化器外科 小児外科 内視鏡外科
乳腺外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科
泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 救急科
リハビリテーション科 病理診断科 放射線診断科
放射線治療科 麻酔科 歯科口腔外科 歯科

受付時間

8:00～11:00 / 13:00～16:00

※診療科によって異なる

病院理念

- 一、私たちは、市民の安心できる病院をめざします。
- 一、私たちは、微笑みと優しさを持って接するよう努めます。
- 一、私たちは、診療内容をわかりやすく説明・開示するように努めます。
- 一、私たちは、いつも最新の質の高い医療をめざします。
- 一、私たちは、地域の医療機関と協力して開かれた病院を目指します。
- 一、私たちは、医療・福祉・保健の相互連携の発展に努めます。

患者さんの権利

- ・だれでも人権が尊重され良質な医療を公平に受ける権利を持っています。
- ・病気、検査、治療などについて、理解しやすい言葉や方法で十分な説明を受ける権利があります。
- ・十分な説明を受けた上で、治療方法などを自分の意志で選択する権利があります。
- ・診療の過程で得られた個人情報は守られ、プライバシーは可能な限り尊重されます。
- ・自分の診療記録情報の開示を求めることができます。



地方独立行政法人
那覇市立病院

〒902-8511 沖縄県那覇市古島2丁目31番地1 TEL 098-884-5111(代)